

# 表情シール

表情シールには、10種類の表情を2つのシートに分けて印刷してあります。シート①の「イラッとシート」はネガティブな感情を中心に、シート②の「ほっとシート」は、ポジティブな感情を中心に構成し、表情を選びやすくしました。

感情を文章で表現するのが苦手な子どもや、絵を描くことに抵抗のある子どもでも、シールを貼ることで自分の感情を表現することができます。

## 使い方

基本的な使い方は、「表情ポスター（P10参照）」と同じですが、ノートや振り返りシート、日記などに貼ることができるので、時間が経過しても残しておくことができます。活動の前と後など、リアルタイムで記録した気持ちを、後で振り返るということが容易です。

## 活用場面

●活動の前後の気持ちのモニタリングに。●放課後、一日の振り返りの時間に。●日誌や日記に貼って。



ネガティブな感情5種  
イラッとシート

ポジティブな感情5種  
ほっとシート

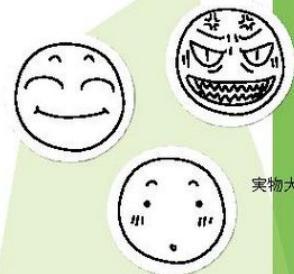
今日の気分は？  
※20種類の表情シール、好きなものを貼るだけで  
表情シールが読み取れます。

年 月 日 曜日

イラッとシート	ほっとシート	その他



教室で使える記録用の用紙（左図）が、ホームページからダウンロードできます。  
<http://meltcom.co.jp>



実物大

¥610（税込）

表情シール 10枚  
シール①イラッとシート 5枚  
シール②ほっとシート 5枚  
説明書（使用例付）  
寸法/シール：100×148mm  
パッケージ：110×152×2mm

監修：本田 恵子（早稲田大学教育学部教授）  
鈴村 眞理（臨床心理士）